

中高生を育てる

ひとり親のワークライフバランスと、 子どもの育ち・未来



2020年2月19日(水)

14:40開場 15:10~16:40

場 所: 愛知学院大学
日進キャンパス
12号館G105教室

参加費: 無料

定 員: 200名(先着順)

「一億総活躍社会」がうたわれる中、子育てと仕事に奮闘するひとり親の方が増えています。彼女たちはその両立においてどのような課題や難しさを抱え、子どもたちは暮らしの中でどのような将来展望を抱いているのでしょうか。ひとり親家庭のワークライフバランスや、母子の現状と将来をテーマに、2013年から愛知県内で共同研究を行ってきた3名の研究者が、それぞれの観点から研究成果を報告し、現在の政策課題を明らかにすることを試みます。

末盛 慶 (すえもりけい)

日本福祉大学社会福祉学部准教授。専門は社会学(ジェンダー、家族社会学)。シングルマザーのワーク・ライフ・バランスに焦点をあてた研究を手掛けてきた。

小平 英志 (こだいらひでし)

日本福祉大学子ども発達学部教授。専門は教育心理学、人格心理学。ひとり親世帯での育ちが、中高生の心理や家族形成意識に及ぼす影響を分析する。

鈴木 佳代 (すずきかよ)

愛知学院大学総合政策学部准教授。専門は社会学(社会階層論、ライフコース論)。中高生の生活状況や進学意識に関する分析結果を報告する。

お問い合わせ:

総合政策学部 事務室 0561-73-1111 (代)

お申し込み:

「2月19日シンポジウム」の表題で、jimu@psis.agu.ac.jp または FAX0561-73-4403まで、お名前・住所・連絡先(メールアドレスまたは電話・FAX番号)を明記の上、2月10日(月)までにお申し込みください。

